

アフリカ開発銀行(AfDB)・ アフリカ開発基金(AfDF)年次総会

国際局開発機関課課長補佐 広部 伸浩

1. 概要

アフリカ開発銀行グループ（アフリカ開発銀行（AfDB）及びアフリカ開発基金（AfDF））年次総会は、5月16日（水）、17日（木）の2日間にわたり、中国・上海の国際会議場で開催された。年次総会はAfDBグループに加盟する77ヶ国の代表による最高意思決定機関であり、1年に1回開催される。総会では、決算や利益処分等に関する決議が行われる他、各国代表が演説を行い、AfDBの業務の現状や今後の方針について意見が述べられる。

アフリカ以外の国での年次総会開催は、これまで42回を数える総会の歴史において、2001年のバレンシア（スペイン）以来2度目。今次総会には、加盟国の政府代表団の他、各国国際機関の関係者、民間企業、NGO、報道関係者等を含め約2,000人が参加した。開催国中国の代表である中国人民銀行の周小川総裁が議長を務め、我が国からは、富田茂之財務副大臣を筆頭とする代表団が参加した。

総会前日の15日夜には温家宝首相主催の夕食会が開催されたが、各国首脳を含む1,500人を超える招待者が一同に会する盛大なものであった。

2. 総会での議論

開会式では、温家宝首相の他、ルワンダのポール・カガメ大統領、カーボヴェルデのペドロ・ヴェロナ・ロドリゲス・ピレス大統領、マダガスカルのマーク・ラヴァルマナナ大統領が壇上に上がり、開会が宣言された。その後、周小川中国人民銀行総裁、カベルカ AfDB 総裁、温家宝首相の順で演説が行われた（以下、各者発言のママ）。

周小川中国人民銀行総裁は、経済のグローバル化の現在において、アフリカにおける貧困削減及び開発は既に世界にとって極めて重要事項となっている。また、中国における AfDB グループの年次総会開催は、アジア及びアフリカにおける開発促進・協力強化のための良いスタートになると述べた。

カベルカ AfDB 総裁は、長い歴史を有するアジアとアフリカの経済的関係は、ここ5年間で急激に強化されている。今回の総会は、アジアの多くの国が外国からの援助への依存から速やかに卒業できたこと、また1997年の通貨危機から素早く立ち直り世界でも経済成長の高いグループに加わったことについて、アジアとアフリカがその経験を交換し、パートナーシップを強化する機会であると述べた。

また、アフリカでは31ヶ国で人口増加を上回る経済成長を記録し、そのうち半数の国で5%



を超える経済成長を遂げている一方で、多くの
人々が依然として困難な状況に置かれている。
このため、AfDB グループとして、脆弱国支援、
中所得国支援、気候変動、開発援助効果の向上
等を通じて、アフリカ諸国に対する支援を行っ
ていく旨発言した。

温家宝首相は、中国がこれまでアフリカ諸国
に対して行ったインフラ建設等を含む支援の実
績について述べ、また、既に発表した109億元
のアフリカ向け債権の放棄に加え、新たに100
億元の債権放棄を行うことを表明した。

開会式の後、各国の代表による演説が行われ
た。我が国からは、富田副大臣が日本国政府を
代表して演説を行った。

我が国演説では、ミレニアム開発目標の達成
に向け、AfDB グループが有する資金を有効に
利用すべきであり、そのためには AfDB グ
ループの組織やガバナンスの強化を行うことが
必要であることを述べた。また、債務救済を受
けた国に対しては、再び持続可能なレベルを超
えて債務を積み上げないようにすることが必要
であり、こうした観点から、全てのドナーが被

支援国の債務持続性を考慮した責任
ある貸付を行うことが確保される必要
がある。現在一部のドナーから借
入国の債務持続性を考慮しない融資
が増えてきている現状に懸念を有し、
AfDB が国際通貨基金や世界銀行と
協力して、全てのドナーが責任ある
貸付を行うよう、主導的な役割を果
たすべきであると主張した。我が国
と AfDB グループとの関係につい
ては、AfDB においては第 3 位、

AfDF においては第 1 位の出資国として積極的
に貢献していることを述べ、アフリカの民間部
門の発展を支援するため、「アフリカの民間セ
クター開発のための共同イニシアチブ
(EPSA)」を設置していることを説明した。

また、アフリカ諸国の首脳が一同に会した機
会を捉え、アフリカに対する我が国の貢献は、
我が国の主導の下、国連及び世界銀行の協力を
得て開始したアフリカ開発会議 (TICAD) を
通じて強化しており、来る2008年に我が国で開
催される第 4 回 TICAD に各国からのハイレベ
ルな参加を期待する旨述べた（演説の全文は以
下の URL に掲載：<http://www.mof.go.jp/jouhou/kokkin/frame.html>）。

なお、年次総会初日の16日には、AfDB 及び
AfDF 理事選挙が行われ、予め各国が指名した
理事候補者のリストを拍手で承認する形で18名
の理事が選任された（うち12名が今回新任の理
事）。また、総会では決算、利益処分等を含む
各種の決議案の承認も行われ、次回年次総会は、
2008年 5月14日～15日にマプート（モザンビー
ク）で開催されることが決まった。